

実習・研修担当者各位

実習生・研修生の抗体検査とワクチン接種および胸部X線写真等のお願い

千葉大学医学部附属病院では院内感染予防のため、職員への風疹・麻疹・流行性耳下腺炎・水痘带状疱疹・B型肝炎についてワクチン接種や抗体価のチェック、および結核に対する胸部X線検査等を行っています。この主旨に従い、患者と接する機会を有する実習生・研修生にも協力をお願いしています。

病気・妊娠・アレルギーなどで医師よりワクチン接種を禁止されている人以外は実施するようお願い致します。

1. **対象者は、患者と接する実習および研修を行う方です。**
2. 麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（4種）のワクチン接種について
 - 1) ワクチン接種記録を添付の報告書に記載して下さい。
 - ※ ワクチンを2回接種している方は直近の2回とも接種日を記載して下さい。
 - (1) 麻疹（MR ワクチンも可）
 - (2) 風疹（MR ワクチンと可）
 - (3) 流行性耳下腺炎
 - (4) 水痘
3. 4種ワクチン接種を2回実施していない方で、接種が1回もしくは不明の方は、抗体検査の結果を添付の報告書に記載し、可能な限りワクチンを1回接種したことを記載して下さい。
4. B型肝炎ワクチン接種および抗体検査について
 - 1) B型肝炎ワクチンの実施した記録とその後の抗体価結果を添付の報告書に記載して下さい。なお、ワクチン接種は直近の2シリーズまで接種した記録でかまいません。
5. 胸部X線検査について
 - 国内に居住している方
 - 1) 少なくとも1年以内の撮影した胸部X線写真の診断結果に異常が無いことおよび記載する時点で咳症状などが無いことを確認の上、報告書に記載して下さい。
 - 国外に居住している方
 - 2) 世界保健機関（WHO）が公表している結核高まん延国および結核高負荷国での居住歴が6ヶ月以上ある者は、少なくとも3ヶ月以内の撮影した胸部X線写真の診断結果に異常が無いことおよび咳症状などが無いことを確認の上、報告書に記載して下さい。
 - ※高まん延国および結核高負荷国の最新情報はWHOのHP等でご確認ください。
 - 3) 高まん延国・高負荷国以外の国からの実習の場合は、直近の（少なくとも1年以内）

胸部X線写真の診断結果および咳症状の有無を報告書に記載してください。

6. その他

- 1) 対象者で4種ワクチン接種をされていない方は、その理由を添付の報告書の空白部分に記載してください。(例：医師にワクチン接種を控えるように言われている等)
- 2) 報告書の内容によっては当院の判断により実習および研修が制限される場合があります。
 - ・ ワクチン未接種であることにより、患者や職員に感染が伝播する可能性がある場合は、実習中の体調確認を毎日お願いし、患者への接触を制限する可能性があります。
- 3) 活動性結核の治療が完了していない場合は、実習や見学が許可できない場合があります。
- 4) 院内感染対策上の理由により抗体測定結果およびワクチン接種などの状況を個人及び施設に確認する場合がありますので、速やかにご協力いただくようお願いいたします。
- 5) インフルエンザワクチン等は出来るだけ接種していただくようお願いします。
- 6) 記入漏れや誤記載がないようにしてください。実習や見学が許可できない場合があります。
- 7) 医療従事者のためのワクチンガイドライン（日本環境感染学会）を参考にしておりますので、ワクチンや検査に関する考え方などは、ガイドラインを参照ください。

7. 提出書類

- 1) 抗体価結果およびワクチン接種記録等報告書（添付書類）

※ 抗体検査結果およびワクチン接種の基準を満たしているか提出前に各自もしくは各施設の責任において確認し提出してください。

8. 提出先・連絡先

千葉大学医学部附属病院 総務課 総合医療教育係
電話番号：(代表) 043-222-7171 (内線) 6012、6013

2023年9月

千葉大学医学部附属病院 病院長